

# 進路だより 第4号

令和4年11月28日発行  
石川県立小松特別支援学校  
進路支援課

## 第22回アビリンピック石川大会（10/16 高等部生徒4名）

15歳以上の障害者が技能を互いに競い合い、職業能力の向上と障害者に対する理解を深め、その雇用促進を図るために開催されています。

アビリンピック石川大会が金沢市のポリテクセンター石川で行われ、高等部生徒4名が出場しました。出場生徒全員が上位入賞しました！！

### ビルクリーニング

第三位： [ ] さん

### ワードプロセッサ（支援学校部門）

第一位： [ ] さん、第二位： [ ] さん

第三位： [ ] さん

おめでとうございます！



アビリンピック石川大会では、以下の競技が行われています。

### ワード・プロセッサ

（支援学校部門）指示された課題に対して2種類の文書を作成し、正確さと速さを競います。

（一般）和文文書と英文文書を作成し、自由に使いこなせる技術と正確さと速さを競います。



### データ入力

アンケート入力と帳票作成、作成された文書の誤字修正の3つの課題を通して、正確さと速さを競います。



### オフィスアシスタント

オフィス文書発送の一連作業（ピッキング、文書の封入など）の正確さ、作業数を競います。



### ビルクリーニング

模擬的な事務所スペースで、床面掃き、拭き、机上拭き掃除の作業を行い、機材の適切な取り扱い確実な清掃技術等を競います。



### 喫茶サービス

模擬的な喫茶スペースで、お客様に対して案内、注文取り、提供、後片付け等接客サービスを競います。



6つの競技のうち、ワードプロセッサ支援学校部門以外の5つの競技の優勝者は、来年秋に愛知県で開かれる全国大会に出場します。



## 後期産業現場実習 (11/7~25 高等部)



高等部では3週間にわたり、後期産業現場実習を行っています。3年生は9月に実習に出た生徒もいました。卒業後の進路決定につながる大切な実習になりました。

生活の中で公共交通機関を使って外出する経験や、家庭の中で日々の継続したお手伝いの積み重ねが、職業選択の幅を広げることに繋がります。



ケース洗浄

電車で自主通勤しました。清掃場所により、道具を変えて掃除したり、中腰の姿勢で清掃するのが難しかったです。



バスで自主通勤しました。立ち仕事は足が痛くなりましたが、社員さんとコミュニケーションをとりながら頑張りました。



清掃作業

## 職場見学(11/17 高等部)



高等部1年生は2グループに分かれて、卒業生が働く会社や事業所を見学しました。働く先輩の姿をみたり、先輩に質問したりしました。

【Aグループ】 コマニー 小松市工業団地 / 矢田野ファクトリー 小松市矢田野町



私は速さと正確さの両立が難しいけれど、夜まで集中して速く正確に作業する姿勢に心が奪われました。

一日に何千枚もタオルや衣類を畳んでいて、すごく大変だと分かりました。



【Bグループ】 三草二木西園寺 小松市野田町 / 松寿園ドレミ 小松市向本折町



庭や道の駅、木場湯公園の掃除をするなど、外での仕事があることが分かりました。

先輩がクッキーを作っているところを見学しました。頑張っていて、かっこよかったです。いいにおいがしました。



☆将来の豊かな社会生活を目指し、どんなことに興味があり、どんな仕事・活動に向いているのか、卒業後の生活をイメージしながら学校と家庭で理解していくことが大切です。進路に関することは、担任を通して進路支援課までお気軽にお問い合わせください。



石川県立小松特別支援学校 [TEL:0761-41-1215](tel:0761-41-1215)(藤田・田中)